景　気

大阪府景気観測調査結果

平成２８年１～３月期

《 詳細は大阪府ホームページに掲載しています。<http://www.pref.osaka.lg.jp/aid/sangyou/keikikansoku.html>　》

　商工労働部（大阪産業経済リサーチセンター）では、府内企業を対象として四半期毎に、大阪市と協力して景気観測調査を実施しております。平成28年１～３月期の調査結果の概要は次のとおりです。

**［景気は、緩やかな回復基調が弱まる］**

１．今期の業況判断ＤＩは大企業を除いて悪化し、景気回復のペースは２期連続で減速した。



**業況判断ＤＩの推移（前期比、季節調整済、製造業・非製造業別）**

**業況判断ＤＩの推移（前期比、季節調整済、大企業・中小企業別）**



景　気

２．主な項目のＤＩをみると、資金繰りＤＩがプラス水準を持続したが、製・商品単価ＤＩは業種・規模を問わず落ち込み、営業利益水準も悪化するなど、弱い動きが広がっている。雇用は、不足感が強いものの、来期の雇用予定は10期ぶりに減少超となる見込みである。

**主な項目のＤＩ**



※ＤＩは「上昇又は増加等の企業割合(％)」から「下降又は減少等の企業割合(％)」を差し引いたもので、プラスは上昇・増加・

黒字基調・順調等の企業割合が上回り、マイナスは下降・減少 ・赤字基調・窮屈等の企業割合が上回ったことを示す。

３．28年４～６月期の業況ＤＩは、製造業を除いて改善がみられず、横ばいの見通し。

**業況判断ＤＩの推移**



※ＤＩの前回（又は前年同期）調査比が±１ポイント未満の変動は「横ばい」としている。